

Quest® SharePlex®の アップグレード計画サービス

Quest®



企業は、低コストで運用しながらデータからより優れた価値を取得するという、ますます強まるプレッシャーにさらされています。加えて、データベースプロフェッショナルは、高可用性 (HA) とディザスタリカバリ (DR) によるデータの耐障害性を確保しつつ、データベースの運用をスムーズに実行できるように努めています。そのため、Quest® SharePlex®への投資を、アップグレード戦略を採用することで保護することは理にかなっています。

SharePlexを使用すると、Oracleのネイティブツールと比較して格段に低コストでOracleデータを複製し、ビジネスを推進する他の投資のためにリソースを解放できます。SharePlexチームは投資収益率 (ROI) を重視しており、リリースを最新の状態に保つプロアクティブな計画を採用して、ミッションクリティカルなSharePlex環境

の安定性、機能性、およびアップタイムを確保することを強く推奨しています。

SharePlexを最新の状態に保つことで、現在のオペレーティングシステムとOracleバージョンのサポートに加えて、最高のパフォーマンス、機能、およびユーティリティを使用してOracleデータベースの複製を継続できます。しかしながら、Oracleデータベースのアップグレードは複雑で、ミスが発生する可能性があります。アップグレードで問題が発生して本番稼働環境が破壊されると、一刻を争う状況になります。回復するロールバック計画を持たずにアップグレードで問題が発生した場合、ビジネスを停止させてしまう可能性があります。



アップグレード計画サービス

Questでは、SharePlex専用のアップグレード計画サービスを提供しています。貴社のITチームにSharePlexのアップグレードを計画して実行するための時間やスタッフ、専門知識がない場合は、当社プロフェッショナルサービスの専門家がお手伝いします。アップグレード計画サービスは、次の3つのコンポーネントで構成されます。

1. 適性評価と計画

適性評価と計画フェーズは、SharePlex環境のSharePlexアップグレードの適性をよく把握し、アップグレード計画を作成できるように設計されています。当社の専門知識を貴社のITスタッフと共有して、SharePlex環境のアップグレードに関する知識を全員が認識できるようにします。アップグレードの環境とスタッフを確実に準備しておくために、次の手順を実行します。

- 相互運用性をチェックする
- OSの互換性を検証する
- データベースバージョンの互換性を検証する
- 1回限りのビルドとバグ修正が含まれていることを検証する
- 非推奨のパラメーターをチェックする
- 新しいパラメーターをチェックする
- 既存の製品ディレクトリ内のアップグレードまたは新しい製品ディレクトリへのアップグレードを推奨する
- SharePlexのアップグレードに必要な手順を文書化する

適性評価の結果で懸念のある領域が特定されることで、組織は本番のSharePlexアップグレードを成功させるのにより適した状況になります。このフェーズは、Questがアップグレード計画を提供すると完了します。

メリット

- SharePlex環境の正常性と安定性を検証する
- アップグレードの適性を判断する
- アップグレード計画を文書化する
- アップグレードで発生する可能性がある課題を特定して軽減策を推奨する
- 将来のアップグレードの考慮事項を特定するのに役立つ

2. ヘルスチェック

SharePlexヘルスチェックは、SharePlex環境をよく把握し、予想どおりに動作していることを保証できるように設計されています。ヘルスチェックでは、当社のエンジニアが貴社のSharePlex導入のテクニカル評価を行い、システムの改善点を特定して優先順位を付けます。可能な限り効率的に導入が動作することを保証することが目的です。当社のチームは、ヘルスチェックで以下を行います。

- ワークショップで、SharePlex複製環境の正常性を検討し確認できるように手伝える
- 既存のSharePlex複製および設定ファイルを確認/検証する
- 複製のスキーマとオブジェクトを確認/検証する
- SharePlex実装のベストプラクティスに基づいて、現在の環境における差異を特定する
- ユースケースのシナリオの設定を検証する
- 既存のSharePlex環境で行う必要のある変更について推奨事項を提供する
- SharePlexソフトウェア関連の前提条件について検討/検証する
- SharePlex複製環境のドラフトドキュメントを策定する

3. パフォーマンスチューニング

パフォーマンスチューニングは非常に難しい作業であり、特に大量のデータを扱う場合は、わずかな変更でもパフォーマンスに著しい影響を与える可能性があります。パフォーマンスチューニングの最初のステップは、ボトルネックの特定です。Questチームは、現在の複製後のボリュームを確認し、予想される本番ワークロードを使用してポストキュー設定を評価します。SharePlexのポストキューのチューニングサービスを使用して、当社のテクニカルエキスパートがポストプロセスの基本的なチューニングを提供し、運用改善の推奨事項を作成します。こうしたステップに従うと、最適なパフォーマンスが得られ、アプリケーションデータをより適切に管理し、リアルタイムの本番稼働環境の課題に対処できるようになります。

- 詳細なポストキュー設定とパフォーマンス要件を確認する
- 複製後のボリュームを評価し、現在のポストキュー設定を評価し、チューニングの適性を評価する
- テスト環境でSharePlexのポストキューを設定する
- 本番稼働環境でSharePlexのポストキューを設定する

結果

最終的に以下の結果を受け取ることで、すべての側面が検討済みであるという自信を持ってSharePlexをアップグレードできるようになります。

- 適性評価と計画: SharePlex環境の適性を判断し、SharePlexを安全にアップグレードする計画を作成する
- ヘルスチェック: SharePlex環境を検証して文書化し、改善の可能性を特定する
- パフォーマンスチューニング: 推奨事項を提供し、現在のSharePlex導入のパフォーマンスを最適化するように設定を変更する

QUESTプロフェッショナルサービスについて

- 信頼されるアドバイザー: Questのコンサルタントは時間をかけてお客様のビジネスについて把握します。業界標準とテクノロジー指針を提示して、ご希望の成果を達成するソリューションを提供します。予測できないことを予測できるようにするためのフレームワークと手法を提供します。
- ストレスのない取り組み: テクノロジーの展開において推測に頼ることがなくなります。ITプロジェクトの計画策定、促進および実装は複雑な作業になることがあるため、Questの世界トップクラスのサービスを活用することで、業務を中断したりユーザの生産性を低下させたりすることなく、プロジェクトを時間と予算の範囲内で完了することができます。
- ROIの加速: Questの専門家による計画策定および導入により、新しいテクノロジーを迅速に取り入れ、成功に向けて組織を整えることで、ROIを加速させることができます。新しいシステムを本番稼働環境に迅速に導入すると共に、ITチームが新しい機能とメリットのすべてを活用する態勢を整えることができるよう、Questがお手伝いします。

営業担当者にお問い合わせいただくか、<https://support.quest.com/consulting-services/database-management>にアクセスしてください。

QUESTについて

Questはますます複雑になるIT環境において、新たなテクノロジーのメリットを現実にするソフトウェアソリューションを作成しています。データベースとシステムの管理からActive DirectoryとOffice 365の管理、そしてサイバー・セキュリティ・レジリエンスまで、Questは次のIT課題を今すぐ解決できるよう、お客様をサポートします。Quest Softwareは「次」に備えます。

付録: SharePlexアップグレードのチェックリスト

SharePlexチームは、SharePlexリリースを常に最新の状態に保つためのプロアクティブな戦略を採用することを強く推奨しています。最新の状態に保つことで、現在のOSとOracle/バージョンのサポートに加えて、最高のパフォーマンス、機能、およびユーティリティを使用して、ミッションクリティカルなOracleデータベースの複製を継続できます。

SharePlexのアップグレード中に実行できるアクションを以下に示します。

SHAREPLEXアップグレードのチェックリスト

ベストプラクティス

- SharePlexの現在の適切なバックアップがあることを検証する
- アップグレードする前に、ハードウェアとソフトウェアのニーズを確認する
- 本番稼働環境をアップグレードする前に、本番稼働環境に似ている下位環境を特定し、その下位環境でアップグレードを実行する
- 互換性の問題を回避するために、まずターゲットシステムをアップグレードする

SharePlexの正常性の検証

- SharePlexヘルスチェックを実行して、環境が安定していることを保証する

計画の策定

- SharePlexアップグレードガイドを確認する
- 実装計画を作成する
- コミュニケーション計画を作成する
- テスト計画を作成する
- ロールバック計画を作成する
- Questアカウントマネージャに連絡して認識してもらう
- 本番稼働環境のアップグレード前に、Quest SharePlexサポートチームとプロアクティブなサービスリクエストを作成する

適性チェックリスト

- 以下のインストールの詳細情報を収集する
 - SharePlex製品ディレクトリの場所
 - SharePlexのこのインスタンス内のSharePlex変数データディレクトリ (1つまたは複数) の場所
 - データ変化の1時間および1日あたりの平均とピーク量
 - SharePlex管理者グループ (SharePlex管理者ユーザを含む) の名前

- アップグレードするインストールに関連付けられているORACLE_SIDおよびORACLE_HOME (Oracle) またはデータベース名 (Open Target)。これを確認するには、製品ディレクトリのデータサブディレクトリにあるdefaults.yamlファイルを参照します。
- 古いリリースと新しいリリース間の相互運用性の制限について、新しいリリースのリリースノートを確認する
- OSの互換性を検証する
- データベースバージョンの互換性を検証する
- 1回限りかどうか、またはバグ修正があるかどうか不明な場合は、先に進む前にサポートに問い合わせる
- 1回限りのビルドとは、標準製品とは別にお客様に提供されるバグ修正/1回限りのデバッグ/1回限りのカスタマイズ/1回限りのテストです。バグに対処したり概念をテストしたり、課題をデバッグしたりするために作成されます。
- リファレンスガイドおよびリリースノートで非推奨のパラメーターをチェックする
使用するパラメーターのいずれかが新しいリリースで非推奨かどうかを確認します。SharePlexでは、新たに非推奨となったものも含め、現在のパラメーター設定の下位互換性が維持されるため、設定を再構成するためにプロセスを停止する必要はありません。ただし、設定の変更が適切かどうかを判断するために、新しいパラメーターまたは非推奨のパラメーターを置き換えるデフォルト機能をよく理解しておく必要があります。
- 新しいパラメーターをチェックする
このリリースの新機能と、現在の設定に影響する新しいパラメーターの拡張機能を確認します。アップグレードステップが必要な場合は、それらが記載されます。
- SharePlexを既存の製品ディレクトリでアップグレードする (インプレース) か、SharePlexを新しい製品ディレクトリにアップグレードする (アウトオブプレース) かを決定します。Oracleはデータベースソフトウェアについて、アウトオブプレースアップグレードを推奨しています。サービスを契約している場合は、サービスアーキテクトの推奨事項に従います。
- 本番稼働環境をアップグレードする際に繰り返し実行可能なプロセスを文書化するため、実装計画の一部としてRunbookを作成します。本番稼働環境のアップグレードは、Runbookからコピー/ペーストする必要があります。

アップグレード

- 詳細については、<https://support.quest.com/shareplex>でSharePlexアップグレードガイドを参照する
- SharePlexインストーラをダウンロードする:
<http://support.quest.com/>
- OS環境の詳細を確認する

- 現在のインストールを確認し、アップグレード方法を決定する
 - Oracle DatabaseについてLinux/Unix上でアップグレードする
 - SharePlexを現在の製品ディレクトリでアップグレードする
 - SharePlexを新しい製品ディレクトリにアップグレードする
 - Open Target DatabasesについてLinux/Unix上でアップグレードする
 - Windows上でアップグレードする
- パーティションスキームを検証する
- SAP ASEターゲットの追加アップグレード
- SharePlexユーティリティを更新する
 - HANAのデータベースセットアップ
 - HANAのデータベースセットアップを実行する
 - SharePlexに権限を付与する
 - MySQLのデータベースセットアップ
 - MySQLのデータベースセットアップを実行する
 - Oracleのデータベースセットアップ
 - 既存のSharePlex Oracleアカウントを使用してoraセットアップを実行し、データベースオブジェクトをアップグレードする
 - SharePlexに付与される権限
 - Oracleのデータベースセットアップを実行する
 - PostgreSQLのデータベースセットアップ
 - PostgreSQLのデータベースセットアップを実行する
 - SQL Serverのデータベースセットアップ
 - SQL Serverのデータベースセットアップを実行する
 - Teradataのデータベースセットアップ
 - Teradataのデータベースセットアップを実行する
 - 追加のデータベース権限を付与する
- 大容量データボリュームの複製を検証する
 - エクスポートがインポートに接続していることを検証する
- キューイングと、複製の継続性を検証する
 - ポストでターゲットデータベースにアクティブに送信していることを検証する

ロールバックの決定

- 必要に応じてロールバック計画を実行する

アップグレード後のタスク

- ヘルスチェックを実行して、アップグレード後のSharePlex環境が安定していることを保証する
- ヘルスチェックの結果に基づいて、パフォーマンスチューニングの実施を検討する
- 次のアップグレードに向けて、実装計画の不具合などの重要な情報をすべて文書化する

アップグレード後の付録: SharePlex Manager

- SharePlex ManagerがSharePlex環境で使用されている場合は、SharePlexのアップグレードが成功した後、SharePlex Managerもアップグレードすることが適切である可能性があります。SharePlex Managerの最新情報については、<https://support.quest.com/shareplex-manager>を参照してください。メモ: SharePlexポードが、アップグレード後にSharePlex Managerに表示されない場合は、再度検出する必要があります。

テスト

- PLA（製品ライフサイクル分析）など、SharePlexおよびOracle Servicesを開始する
- ポストキューがクリアされ、同期がとれていない問題がないことを検証する
- SharePlexの重要機能とスループット時間をテストする
 - 複製起動を検証する
 - アクティブな設定がソースで実行されていることを検証する
 - SharePlexキャプチャリカバリを検証する
 - キャプチャと読み取りが現在のログを読み取っていることを検証する

QUESTについて

Questはますます複雑になるIT環境において、新たなテクノロジーのメリットを現実にするソフトウェアソリューションを作成しています。データベースとシステムの管理からActive DirectoryとOffice 365の管理、そしてサイバー・セキュリティ・レジリエンスまで、Questは次のIT課題を今すぐ解決できるよう、お客様をサポートします。世界中の13万社を超える企業とFortune 500の95%が、次のエンタープライズイニシアチブのプロアクティブな管理と監視を実現し、複雑なMicrosoftの課題に対する次のソリューションを見つけ、次の脅威にあらかじめ対処できるQuestに信頼を寄せています。Quest Softwareは「次」に備えます。

© 2020 Quest Software Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

本書に記載されている専有情報は、著作権によって保護されています。本書に記載されているソフトウェアは、ソフトウェアライセンスまたは機密保持契約のもとに提供されます。本ソフトウェアは、当該契約の条項に従う場合に限り、使用または複製できるものとします。本書のいかなる部分も、Quest Software Inc.の書面による許可を得ることなく、購入者の個人的利用以外のいかなる目的でも、コピーまたは録画を含む、電子的または機械的な、いかなる形態または手段でも複製または転送することはできません。

本書に記載されている情報は、Quest Software製品の概要説明を目的としたものです。本書によって、あるいはQuest Software製品の販売に関連して、明示または黙示にかかわらず、禁反言やその他の方法によって生じる、いかなる知的所有権に対するライセンスも許諾されません。当該製品のライセンス契約で指定されている約款に記載されている場合を除き、Quest Softwareはいかなる責任も負うものではなく、商品性、特定目的への適合性、または非侵害性に関する黙示的保証を含め（ただしこれらに限定されない）、その製品に関連する一切の明示的、黙示的、または法令による保証を行いません。Quest Softwareは、いかなる場合においても、本書の使用または使用不可能に起因する直接損害、間接損害、結果的損害、懲罰的損害、特別損害、または付随的損害（営業利益の損失、ビジネスの中断、情報の紛失を含むがこれらに限定されない）について、仮にそれらの発生の可能性を知らされていたとしても、一切の責任を負いません。Quest Softwareは、本書の内容の正確性または完全性に関する保証または表明を行わず、仕様および製品の説明に対する変更をいつでも予告なく行う権利を有します。Quest Softwareは、本書に記載されている情報を更新する確約を一切行いません。

特許

Quest Softwareは、当社の先進的なテクノロジーを誇りにしています。この製品には、特許および出願中の特許が適用される場合があります。この製品に適用される特許の最新情報については、当社のWebサイト (www.quest.com/legal) をご覧ください。

商標

Quest、SharePlex、およびQuestロゴは、Quest Software Inc.の商標または登録商標です。Questの商標の一覧については、www.quest.com/legal/trademark-information.aspx をご覧ください。その他すべての商標は各所有者に帰属します。

本書の使用に関して不明な点がございましたら、以下までお問い合わせください。
www.quest.com/JP-JA/company/contact-us.aspx